

## 1 1 . 消防局



## 消防局 平成20年度局運営方針

### 市民生活の安心で安全な環境整備の実現

#### 1. 消防力の強化

- ・ 災害時の活動拠点となる消防署・所について、老朽化の著しい庁舎から整備を図ります。
- ・ 地域に密着した消防機関として大きな役割を果たす消防団車庫について、老朽化の著しい施設から整備を図ります。
- ・ 老朽化及び法的規制を受けた消防車両を更新します。

#### 2. 火災予防の推進

- ・ 既存住宅における住宅用火災警報器の設置期限が平成21年5月31日であることから、市民に対して積極的な普及啓発活動を行い、火災予防並びに火災による被害の軽減を図ります。

#### 3. 救急体制の整備

- ・ 増加する救急需要に対して救急車の適正利用を促し、市民に迅速・適切な救急サービスを提供します。

### 消防局 予算額

(単位：千円)

	平成20年度	平成19年度	増減
消防局予算額	13,524,256	14,159,330	635,074

### 消防局 主要事業

#### 消防署・所の整備（総務部財務課）

予算額：6,120千円

消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、(仮称)緑消防署複合施設のPFI検討業務を行うとともに、耐震性の確認がなされていない中央消防署の耐震診断業務を行う。

#### 住宅防火対策推進事業（予防部予防課）

予算額：9,191千円

住宅防火対策を推進するため、既存住宅の設置猶予期限が迫ってきた住宅用火災警報器について、あらゆる媒体を活用し徹底した広報を行い、また、取り付け困難な高齢者に対するサポート制度を実施し、設置普及を促進する。

#### 消防団車庫整備事業（総務部消防総務課）

予算額：48,550千円

消防体制の充実強化のため、宮町分団車庫の移転建設工事を実施する。

#### 救急業務推進事業（警防部救急課）

予算額：3,959千円

救急車の適正利用について、ポスターやリーフレットの配布等、市民に対して積極的に広報する。

#### 更新車両の整備（警防部警防課）

予算額：588,012千円

複雑多様化する災害に対応するため、消防機動力の確保に必要な消防車両等を整備する。

